

報道各位

2022年3月22日

株式会社三菱地所設計

当社が基本設計を手掛ける インドネシア初の大規模ラグジュアリーアウトレットモール 「The Grand Outlet - East Jakarta」計画が発表されました



「The Grand Outlet - East Jakarta」鳥瞰イメージ

株式会社三菱地所設計（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：林 総一郎）は、予てよりデザイナー・アーキテクトとして参画してきた「The Grand Outlet - East Jakarta」計画が発表されたことをお知らせします。

本計画は、約 88,000 m²の広大な敷地に約 180 店舗（店舗面積約 26,000 m²）のインターナショナルブランドを取りそろえたアウトレットモールを開発するもので、今日の経済成長によりショッピングのニーズが高まるインドネシアで初となる大規模ラグジュアリーアウトレットとなります。着工は 2022 年中頃、開業は 2023 年後半を予定しています。当社は、長年に亘る国内外での商業施設の設計を通じて培ったノウハウを生かし、インドネシアの風土、気候を鑑みたこの地にふさわしいアウトレットモールをデザインしました。

〈 本件に関するお問合せ先 〉

株式会社三菱地所設計 広報室 TEL:03-3287-5001
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

敷地について

「The Grand Outlet - East Jakarta」は、ジャカルタ特別州とインドネシア第三の都市バンドン市を結ぶインドネシア最大の交通量を有する高速道路沿いに位置しており、ジャカルタ中心部から車で約 60 分(40km)、最寄りのインターチェンジからも約 10 分(3.5km)と、アウトレットモールとして利便性・集客力の高い場所に位置しています。また、2022 年末には、本計画から約 3km の位置に、これらふたつの都市を結ぶ高速鉄道の駅が整備される予定となっており、利便性の一層の向上が期待されます。

デザインコンセプト「Shopping in Nature」

「Shopping in Nature」をメインコンセプトに、施設内に「Forest」、「Flower」、「Water」、「Bamboo」、「Rice Terrace」の 5 つのイメージを持ったエリアを創出。それぞれのイメージから着想を得た空間デザインやランドスケープを取り入れることで、多様な趣を楽しめるようなデザインとしました。夜間には、間接照明による落ち着いた光の演出の中で、日中の賑やかな雰囲気とは異なった特別感のあるショッピング体験を提供します。また、施設中央のイベントスペース「Green Hub」は、様々なイベントに対応できるフレキシブルな空間とし、棚田から着想を得た立体的な緑のつながりをデザインしています。様々な仕掛けを通じて、ショッピングだけでなく、一日を通じて滞在できるような施設を計画しました。

計画概要

名称：「The Grand Outlet - East Jakarta」
所在地：インドネシア ジャカルタ特別州郊外カラワン県
用途：アウトレットモール
構造：鉄筋コンクリート造
敷地面積：約 88,000 m²
延床面積：約 49,000 m²
建築規模：地上 1 階（一部 2 階）
着工：2022 年中頃
竣工予定：2023 年後半
事業者：三菱地所・Tuan Sing 社
基本設計：三菱地所設計（東京・シンガポール）

以上